

田尻だより

平成 21 年

1月 号

Vol. 70

次回の田尻便りは
2月1日発行予定!

新年あけましておめで
とうございます。

毎年、食を脅かす深刻な事件が起こります。私達は、溜まった膿を出して生まれ変わらんとする過渡期に、立ち会っているのでしょうか。

私達はひたすら信ずる道に邁進するのみです。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

元旦の朝、書き初めの代わりに
手形を押すことにしました。
ところか...



あきとが猛反発...

〔環境問題と農業問題〕

年末の特集番組で、環境問題の嘘について触れた内容がありました。地球の寒冷化やゴミ分別の無駄といった話題の中で、私がへえと思つたのは、国民の環境意識の話でした。それによると、日本国民の95%が環境問題に関心を持っており、それは世界では珍しいほど高いのだそう。私はふと、そこにある種の危うさを感じました。

大さぐりの末、何とか
さくらとあきとの両手
を押すことができました。



(書 あのでらさくら 4才)

本年もよく
お願い致します。

世界中を見回しても、自国の農業問題を解決せず環境問題を解決しようとしている国は日本だけでしょう。飢えを知らない日本人は、農業問題、環境問題、パンがないのにケーキを食べようとするというのでしょうか。食の安全が崩壊した今、日本は可及的速やかに農業の建て直しを図らねばなりません。そこには、環境と農業双方ともに生きる道が、必ずあるはずで

米 暦 ~こめごよみ~

12月 5日
9日
11日
12日
16日
18日
19日
25日

米穀検査をしました



農作業は農閑期のためお休みです。

嫁日記

あけましておめでとうございます。元旦の朝からあわただしく嫁日記を書いております。というのも、今年は実家の和歌山でお正月を過ごすからです!!

小野寺家にお嫁に来てからお正月を実家で過ごすのは初めてのこと。年取りや元

旦は親戚の方々がいらっしゃるのももちろん離れられませんが、翌2日から5日まで、久しぶりの里帰り。多忙のため1年以上も帰っていなかったのも、喜びもひとしおです。

これも、息子が生まれてくれたお陰。堂々と胸をはってできる里帰りとは、こんなに嬉しいものなのですね。

絵と文 / 小野手ひかり